

測定評価実習

科目ナンバリング SPS-403
選択 1単位

佐保 泰明

1. 授業の概要(ねらい)

トレーニングやアスレティックリハビリテーションを効果的に行うためには、現状や変化を知るために評価も実施しなくてはならない。なお、本授業は日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの受験希望者を対象に開講する

2. 授業の到達目標

本授業では、アスレティックトレーナーに必要な評価を実際に行えるようになることを目標とし、評価理論の復習および測定評価の実習を行う。

具体的な目標は以下とする。

- ・代表的な関節の可動域測定ができる。
- ・代表的な筋の徒手筋力検査ができる。
- ・主な動きの評価ができる。
- ・アスレティックリハビリテーションに必要な測定・評価ができる。

3. 成績評価の方法および基準

試験100%

4. 教科書・参考文献

教科書

『日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑤ 検査・測定と評価』

5. 準備学修の内容

次回に実施する評価・測定項目を提示するのでまとめておくこと。

6. その他履修上の注意事項

実際に活用することをイメージして主体的に取り組んでほしい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--------------------------|
| 【第1回】 | オリエンテーション |
| 【第2回】 | 関節可動域測定の理論について学ぶ |
| 【第3回】 | 関節可動域の測定方法について学ぶ(実習):下肢 |
| 【第4回】 | 関節可動域の測定方法について学ぶ(実習):上肢 |
| 【第5回】 | 関節可動域の測定方法について学ぶ(実習):体幹 |
| 【第6回】 | 徒手筋力検査法の理論について学ぶ |
| 【第7回】 | 徒手筋力検査の測定方法について学ぶ(実習):下肢 |
| 【第8回】 | 徒手筋力検査の測定方法について学ぶ(実習):上肢 |
| 【第9回】 | 徒手筋力検査の測定方法について学ぶ(実習):体幹 |
| 【第10回】 | 関節可動域測定のシミュレーション実技 |
| 【第11回】 | 徒手筋力検査のシミュレーション実技 |
| 【第12回】 | 動きのみかたについて学ぶ:歩き・走り |
| 【第13回】 | 動きのみかたについて学ぶ:投げ |
| 【第14回】 | 動きのみかたについて学ぶ:ジャンプ,ステップ |
| 【第15回】 | まとめ・テスト |